



CHIBA UNIVERSITY



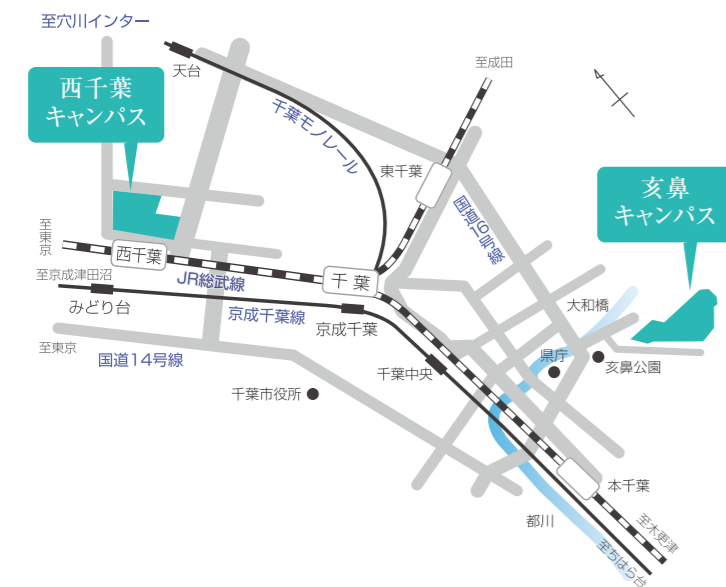
School of Nursing



Chiba University School of Nursing

2024

国立大学法人千葉大学看護学部



交通アクセス

[西千葉キャンパス] 普通教育科目履修
 JR総武線西千葉駅北口下車 徒歩5～15分
 京成電鉄千葉線みどり台駅下車 徒歩6～15分

[亥鼻キャンパス] 専門教育科目履修
 JR総武線千葉駅東口7番バス乗り場より「大学病院」または「大学病院・南矢作」行きのバスに乗り、「千葉大看護学部入口」下車



Chiba University School of Nursing
千葉大学 看護学部

〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1 TEL.043-226-2381 (看護学部学務係)

URL <https://www.n.chiba-u.jp/>

千葉大 看護

検索



つねに、より高きものをめざして

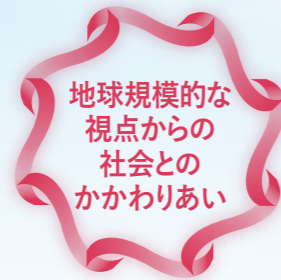
ディプロマ・ポリシー〈学位授与の方針〉

千葉大学看護学部は、「つねに、より高きものをめざして」の大学の理念のもと、以下を修得した学生に対して、学位を授与します。



**自由・自立の
精神**

自己の課題を明確化し、自己の成長に向けて、主体的に学ぶことができる。また倫理の基本をふまえて意思決定を行い、高い倫理性をもって行動することができる。



**地球規模的な
視点からの
社会との
かわりあい**

看護専門領域の社会的、文化的位置づけ、価値を理解し、自己の専門的能力を地球社会と地域社会の持続可能でインクルーシブな発展のために役立てることができる。

基本的な人権を擁護し、社会の多様性・グローバル化を考慮し、看護実践と研究の往還によって、看護学の知と技を、人々の安寧と健康に資するよう社会に実装することに積極的に取り組むことができる。



**普遍的な
教養**

グローバル化・情報化した現代社会ならびに自己の専門領域を幅広い視野から理解できる。また文理横断的・異分野融合的な知見や思考法を獲得し、それらを自ら活用して現状および課題を認識し、その解決に向けて的確な判断力をもって取り組むことができる。



**専門的な
知識・技術・
技能**

看護学及びその関連知識を体系的に修得し、様々な健康状態にある人の問題解決のための実践力を身につける。また看護学領域における課題を明確化し、科学的な方法を用いて、問題解決と新たな看護実践の創出に資することができる。



**高い
問題解決能力**

看護に関わる問題を解決するために、必要な情報を自ら系統的に収集・分析し、それらを総合的に活用できる。また専門的語学力およびコミュニケーション技術を主体的に修得し、これを駆使して、他者と連携・協働しながら問題解決に取り組み、解決の方向性を提案することができる。

ごあいさつ Greetings



千葉大学看護学部へようこそ

千葉大学看護学部に関心を寄せていただき、ありがとうございます。
看護学部では、豊かな教養とケアの倫理を涵養し、社会の中で起きている人間の命や健康、生活に関する複雑な課題を敏感に捉えることのできる人間性を育みます。そして専門知識と技術を用いて柔軟に論理的な思考を展開し、他職種とも協働しながら、課題設定と課題解決のプロセスにおいてチャレンジし続けていく看護専門職者として、看護師、保健師、助産師を育成しています。

現代社会は変化がめまぐるしく、人々が自分らしく人生を送ることが難しい状況にあります。そのような中で、人々の命と健康、生活を支えるために、理論と実践に基づいた看護学の知を大いに学び、看護師、保健師、助産師としての看護実践力を高めるだけでなく、研究マインドをもって、自らも看護学の知を創出することを目指す方々に入學していただきたいと思います。

医療の進歩に伴う生命・医療倫理におけるジレンマや、貧困、紛争、パンデミックなどによる日常生活への脅威、人工知能AI(Artificial Intelligence)をはじめとするテクノロジーと人間との共存など、私たちは生活に影響する多くの課題に直面しています。看護学の知と実践活動は、いかなる国・地域、社会においても、様々な課題克服を人々とともに目指し、自律、自立、安寧、健康を支え守り続けます。

千葉大学看護学部は、国立大学で唯一の看護学部です。総合大学の中の学部ですので、他学部の学生との学術交流によっても、大きく成長する機会を得ることができます。

志の高い皆さんとの出会いを楽しみにしています。

看護学部長・看護学研究科長

諏訪さゆり

Contents

- ごあいさつ ----- 3
- 千葉大学看護学部の特徴 ----- 4
- カリキュラム ----- 6
- 特色ある教育プログラム ----- 8
- 在学生からのメッセージ ----- 10
- 卒業生からのメッセージ ----- 12
- 教員からのメッセージ ----- 13
- 卒業後の進路 ----- 14
- 大学院看護学研究科 ----- 16
- キャンパスライフ ----- 18
- サポート ----- 20
- 入試案内 ----- 22

千葉大学看護学部の特徴 Features

世界中の人々の生老病死にふれるところで、いつも看護が必要とされています。
 千葉大学看護学部は、多様な人々との連携・協働の中で、
 看護実践の根拠や看護専門職としての役割を明確に示しながら社会の要請に積極的に対応、
 人類の健康・福祉に主体的に貢献できるナース・サイエンティストの育成を目指します。



千葉大学看護学部
6つの特色

- Multi-faculty University**
総合大学としての強み
 総合大学の中の「看護学部」であり、
 専門性と学際性をともに高めることができます。
- Tradition and Leadership**
伝統と先導
 長い歴史と伝統を持ちながら、
 常に先導的な役割を果たしています。
- Graduate School**
大学院との連動
 カリキュラムは、看護学研究者や高度看護実践者を
 育成する大学院に連動しています。
- Collaboration**
亥鼻キャンパス3学部の協働
 専門職連携教育研究センターを設置し、看護学部・医学部・
 薬学部における専門職連携教育、卒後の継続教育に
 における協働学習の展開と共同研究を推進しています。
- Practice and Research**
看護学教育研究共同利用拠点
 看護実践・教育・研究共創センターを設置し、
 全国の看護系大学および地域の関連施設の機能の充実・発展を
 めざしています。
- Network**
卒業生・修了生との絆
 卒業生・修了生を通して全国の看護系大学や医療・介護機関と
 ネットワークを持っています。



看護学部のロゴマークは、昼夜を問わない看護を示すランプの灯りをモチーフに、
 温もりを感じさせる赤を基調としたマークです。

ロゴマークの元となった
創立記念メダル



看護の仕事は 太陽の沈んだのちも 灯の光をたよりにつけられる
 今ここに 健康の守り手の歩みを 力強くすすめるための礎が
 亥鼻の地に据えられた 千葉大学の校章のもと 県花・菜の花にかこまれて
 八番目の星として またたかんとする看護学部
 灯の絶ゆることなく さらに明々と 燃えさからんことを希いつつ……

(創立記念メダル葉より)



カリキュラム・ポリシー〈教育課程編成・実施の方針〉

「自由・自立の精神」を堅持するために

- 専門領域での問題に関して、社会の要求を踏まえた問題解決を自ら実践できる学修機会を提供する。
- 生命生存の本質的理解を基盤に自己の倫理観を点検し、倫理的な意思決定のプロセスを理解し、高い倫理性をもって行動できる能力を涵養する。

「地球規模的な視点からの社会とのかわりあい」を持つために

- 看護学の知と技を、人々の安寧と健康に資するよう社会に実装することに積極的に取り組める人材、すなわち、革進力を備えた人材を育成するために、地球規模的な視点で、看護活動を行なう価値を探索し、その方法を修得できるよう教育課程を編成し、留学をはじめとする学修機会を提供する。
- 学内外で継続的な学修を促進するために、情報通信技術を活用した学修基盤を提供する。
- 個人、家族、集団、地域の多様な価値を多角的に理解し、対象の立場を尊重し、擁護する行動や態度を涵養する。

「普遍的な教養」を涵養するために

- グローバル化・情報化した現代社会を理解するために必要な技能や知識を修得できるよう教育課程を編成し、学修機会を提供する。
- 看護学の領域を幅広い視野をもって位置づけるために必要な文理横断的・異分野融合的な知見や思考法を獲得できるよう教育課程を編成し、学修機会を提供する。

「専門的な知識・技術・技能」を修得するために

- 看護の対象者である人間を統一体として理解し、看護学およびその関連知識・技術を順序性、体系性を持って習得できるよう教育課程を編成し、学修機会を提供する。
- 対象に生じている現象に関心を寄せ、必要な知識・資源・研究成果を獲得・収集し、これらを活用して積極的に問題の解決に取り組んで、社会に貢献しようとする姿勢を涵養する。
- 看護研究の必要性和意義を理解し、研究を行い、その成果に基づいて新たな看護実践を創出するための基本的知識を習得できるよう教育課程を編成し、学修機会を提供する。
- 実践と研究の往還を目指し、連携協働する人々の立場や専門性を理解し、共に目指す目標を共有し目標達成に向け、自らが果たす役割を見出し、その役割を主体的に果たすことができる人材を育成する学修機会を提供する。

「高い問題解決能力」を育成するために

- 活用可能な知識や技術を産出できる研究の基礎的能力を育成し、看護実践と研究の往還によって、人類の健康と福祉、看護学の発展に寄与することに価値を置く人材を育成するために、現代社会における看護に関わる問題を多面的・学術的に理解し、問題を解決するために必要な情報やデータを自ら系統的に収集・分析し、それらを適切に活用・発信する方法を修得できる学修機会を提供する。
- 看護学領域に関連する英語を中心とした語学力およびコミュニケーション技術を修得して、他職種や市民と連携・協働しながら問題解決に取り組める能力を涵養する。

「学修成果の厳格な評価」のために

- 学修成果については、事前にシラバス等で提示する各授業目標への到達度によって、厳格かつ公正な評価を行う。また、成績評価を透明かつ公平に行うためGPA制度を採用するとともに、事前・事後学修の明示により、単位の実質化をはかる。
- 講義科目では、試験、レポート、リアクションペーパー等でその達成度を評価する。
- 実習・演習科目では、レポート、試験、発表内容、実技等でその達成度を評価する。

カリキュラムの構成と特徴

千葉大学看護学部では、豊かな人間性を養うための一般教養と、看護学の基礎となる人間のからだや生活、保健医療のしくみ、専門的実践的な看護学を4年間でバランスよく学んでいきます。

カリキュラムは一般教養を身につけるための「普遍教育科目」、看護学の基礎となるからだや生活、保健医療のしくみを学ぶ「専門基礎科目」、専門的実践的な看護学を学ぶ「専門科目」で構成されています。また、研究に関連する科目が各年次にあり、4年生で卒業研究を行うために必要な基礎的な能力を1年生から積み上げていきます。

	1年次	2年次	3年次	4年次
普遍教育科目	国際発展科目群、地域発展科目群、学術発展科目群			
専門教育科目	専門基礎科目 看護の革進I(入門)、看護学原論、形態機能学I、連携協働実践I、看護実践と研究I、人々の生活と健康I(多様性の理解)、形態機能学II、健康セルフマネジメント演習、形態機能学III、感染看護学(微生物学・免疫学)、病態生理学I(病理学総論)、代謝栄養学(生化学・栄養学)、生活者との交流実習、薬理学、病態生理学II(病理学各論)、連携協働実践II など 専門科目 看護技術論I、看護技術論II、家族看護学、疫学・保健統計学I、連携協働実践III、Global Health and NursingI、コミュニケーション英語、疫学・保健統計学II、看護の革進II(自己教育)、連携協働実践IV、Global Health and NursingII、看護の革進III(拡大) など			
研究	看護実践と研究I	看護実践と研究II	看護実践と研究III	看護実践と研究IV (卒業研究)
実習	実習			

※各学年、第3ターム(8月～9月)ならびに、第6ターム(2月～3月)は国際的・文化的能力の向上を目指し、留学等を推奨する期間と位置付けています。

実習の流れ

看護学の専門科目を学びながら、学内演習や臨地実習を通して看護実践能力を磨いていきます。実習は、少人数のグループにわかれ、医学部附属病院をはじめ、保健所や介護老人保健施設等の各種施設で行います。

1年次	2年次	3年次	4年次
生活者との交流実習 地域で生活する様々な人々との交流を通して、看護への関心を高めます。	看護基盤実習(8～9月) 病院に入院している患者さんをひとり受け持ち、患者さんの看護の必要性を判断し、それにもとづいて看護を提供するという「看護過程」を学びます。	訪問看護実習(6～7月) 訪問看護師とともに療養者が暮らす場所へ訪問することをおして、生活の場における看護について学びます。	統合実習(6～7月) 学生各自が関心のある領域を選び、チームアプローチを含めて総合的な看護実践能力を養います。
		育成期看護コア実習 出産後の母親と赤ちゃん、病気をもち入院している子どもへの看護援助を実践する能力を養います。	看護マネジメント実習 看護マネジメントの実態の見聞をおして、質の高い看護サービスを提供するためのしくみを創造する能力を養います。
		成熟期看護コア実習 手術を受ける患者さんや慢性疾患をもつ入院患者さん、高齢者ケア施設に入所している方への看護援助を実践する能力を養います。	助産実習※ 妊産婦を受け持ち、助産と産後の母子に対する看護実践能力を養います。 ※履修条件と人数制限があります。
		地域生活支援コア実習 精神疾患をもつ患者さんを受け持ち、看護援助を実践する能力を養います。保健師が行っている家庭訪問等に参加し、地域で暮らす住民への看護援助を実践する能力を養います。	



特色ある教育プログラム Special Programs

亥鼻IPE:専門職連携教育 (Interprofessional Education:IPE)

医療は複数の専門職の連携により提供される組織的サービスです。患者・サービス利用者中心の医療を実現するためには、医療専門職同士が連携しながら専門性を発揮する能力が不可欠です。千葉大学では、看護学部、医学部、薬学部と共同で、ともに学び合う亥鼻IPE (Interprofessional education: 専門職連携教育) を行っています。2017年度からはSTEP1に工学部も加わりました。亥鼻IPEを通して、「コミュニケーション能力」、「倫理的感受性」、「問題解決能力」を育成し、さらに具体的な「専門職連携実践を行うための能力」を育成します。看護学部では、「連携協働実践I・II・III・IV」の科目が亥鼻IPEの科目になります。

亥鼻IPEは、STEP1からSTEP4まで、学年横上げ型の学習プログラムです。4つのステップすべてが必修科目で、各ステップごとに設定したテーマに沿って学習を進めます。グループ学習を中心に、患者さんとのふれあい体験や病院・施設の見学実習など、体験学習を重視しています。



専門職連携教育研究センター (通称IPERC)について

看護学研究院附属専門職連携教育研究センター (Interprofessional Education Research Center: IPERC) は、IPEの教育、実践及び研究を発展・進化させていくことを目的としており、看護学部・医学部・薬学部・工学部と連携して、亥鼻IPEの企画運営を行っています。

専門職連携教育研究センターWEBサイト

<https://www.n.chiba-u.jp/iperc/>

専門職連携教育研究センター

検索

1年生 連携協働実践I

STEP1 共有

「専門職としての態度の基礎として、患者・サービス利用者および他学部の学生とコミュニケーションできる能力」を身につけます。



2年生 連携協働実践II

STEP2 創造

「チームメンバーそれぞれの職種の役割・機能を把握し、効果的なチーム・ビルディングができる能力」を身につけます。



2年生 連携協働実践III

STEP3 解決

「患者・サービス利用者、医療専門職間の対立を理解し、問題解決ができる能力」を身につけます。



3年生 連携協働実践IV

STEP4 統合

「患者・サービス利用者を全人的に評価し、患者・サービス利用者中心の専門職連携によって診療・ケア計画の立案ができる能力」を身につけます。



4年生 統合実習 (診療参加型IPE)

学部混成チームで患者さんを受け持ち実習します。(選択)

国際交流

看護学部・看護学研究科を連動させたアカデミック英語教育プログラム

千葉大学は平成26年度にスーパーグローバル大学創成支援タイプBに採択されました。看護学部でも、専門教育における学術英語力の向上を目指した英語カリキュラムを開発しました。看護学部における学術英語教育の特徴は、保健医療の分野でグローバルに活躍する人材の育成に向け、①言語学と看護学を統合して教授すること、②大学院と学部の一貫した専門研究英語の能力の発達を目指すカリキュラムであること、③地球規模の健康問題への関心、多様性の理解を基盤においたカリキュラムであることです。2022年度より開始した千葉大学ENGINEとともに、新たなプログラムも加わり発展を続けています。

■看護学部の専門英語カリキュラム

看護学部の専門英語カリキュラムは以下の図の通りとなります。2年生は、コミュニケーション英語、英語による講義科目 Global Health and Nursing I を、3年生には、アカデミック英語、そして全学年が受講可能な看護専門英語を組み込みました。また、2年生以上の学年の夏休み・春休み中の短期留学を Global Health and Nursing II としました。さらに、4年生では、卒業研究 (看護実践と研究 IV) を英語で書き、プレゼンテーションする試みも導入しています。

看護学部英語教育全体像

1年生	<ul style="list-style-type: none"> TOEFL受験 普遍教育での英語科目 6単位必修 看護専門英語 (入門編) 1単位選択 (4年次まで履修可能) 看護専門英語 (チャレンジ編) 1単位選択 (4年次まで履修可能)
2年生	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション英語 (日常会話) 1単位選択 コミュニケーション英語 (アカデミック会話) 1単位選択 Global Health and Nursing I 1単位選択 Global Health and Nursing II (短期留学) 2単位選択
3年生	<ul style="list-style-type: none"> アカデミック英語 (基礎) 1単位選択 アカデミック英語 (中級) 1単位選択 Global Health and Nursing II (短期留学) 2単位選択
4年生	<ul style="list-style-type: none"> 看護実践と研究 IV (一部の領域で卒業研究を英語で書き発表する) Global Health and Nursing II (短期留学) 2単位選択 TOEFL受験



看護学部ではGlobal Health and Nursing IIとして、アラバマ大学、シンシナティ大学、シンビオシス国際大学、ライブツイヒ大学との留学プログラムを実施しています。また、Global IPEでは、台北医学大学のほか、コロナ禍においてはレスター大学、グリフィス大学、モナシュ大学 (オンライン) との教育プログラムを実施しました。2023年度以降も、上記校に加え、リオグランデスール連邦大学 (ブラジル) での教育プログラムも実施します。



2022年度より、文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」の一つとして採択されたグローバル地域ケアIPE+創生人材の育成プログラム (Global & Regional Interprofessional Education Plus Program: GRIP Program) が始まりました。GRIPでは、どの国、どの地域であっても、自国でも他の国でも健康関連の課題に他の専門職とともに取り組み、文化的対応能力および文化的謙虚さを基盤として、現場での最適解を導き出すことができる自律した組織人の育成をめざします。2022年度はインド・シンビオシス国際大学との相互留学が実現し、2023年度以降は留学先を英国・レスター大学、豪州・モナシュ大学へと拡大していきます。




[部局間交流協定校]

アラバマ大学バーミングハム校看護学研究科
サンディエゴ大学看護学部
コンケン大学看護学部
ソウル国立大学看護学部
復旦大学看護学院
香港大学看護学部
アルスター大学看護学部
大連医科大学看護学部

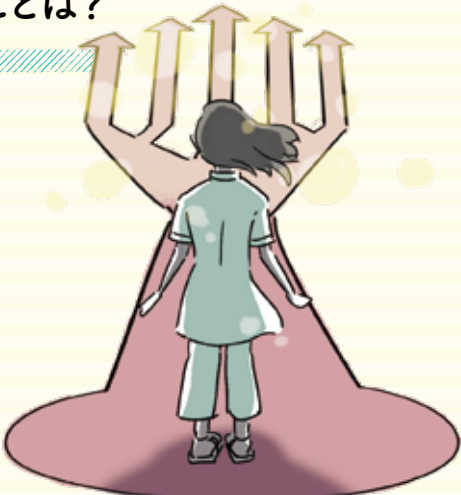
在学生からのメッセージ

Q1. 千葉大学看護学部に入学を希望した理由は?




- 研究室が充実しており、研究室と連携した教育が受けられるから (1年)
- 全員留学の制度があり、大学生時代に幅広い分野のことを学んで経験し、様々な観点から物事を考えられて国際色豊かな人、看護師を目指せると思ったから (1年)
- 4年間で看護師、保健師、助産師の国家試験受験資格を取れるから (1年)
※助産師教育課程の履修には選考があります
- 亥鼻 IPE (専門職連携教育) があり、医学部・薬学部・工学部の学生と医療について学べるから (1年)

Q2. 千葉大学看護学部に入学して良かったと思うことは?




- 総合大学なので、看護学部以外の学部の人と出会えること (1年)
- 看護研究や国際看護の分野の学習機会が豊富であること (3年)
- 保健師取得のためのカリキュラムが組み込まれていることで将来の選択肢が自分のなかで広がったこと (4年)
- サークル活動が活発でとても充実していること! (2年)

Q3. 好きな科目は?




- 病態学 II
ニュースで見聞きする感染症について深く学び、理解を深めることができたから (3年)
- 看護教育学
大学で看護を学ぶ意義を知ることができたから (3年)
- Global Health and Nursing
国際看護の実践について学び、海外の看護学生と共同でワークをするなど貴重な経験ができたから (3年)
- 看護技術 III と IV
母性小児や地区活動の演習を行い、実践的に学ぶことができたから (4年)

Q4. これまでの学生生活の中で思い出深いことは?



- 4月にあった研究室訪問で、なぜ看護師を目指し、そして千葉大学を選んだのか、同じ研究室を訪れた同級生それぞれの理由を知り、皆、深い理由と強い志があることに驚いた (1年)
- ドイツのライプツィヒ大学の助産学生と交流し、ドイツと日本の異なる点や周産期医療について英語でじっくりと討論できたこと (1年)
- 亥鼻 IPE の授業でオンライン上ではあったけど、初めて入院している患者さんとお話をしたこと。看護学部に入学したのだという自覚を改めてもちました (1年)
- オンライン留学で、自分達の興味のある内容について英語で発表したこと。他学部の学生や海外大学の先生・学生と意見交換できる貴重な経験があったし、新たな視点を獲得することができて楽しかった (3年)

Q5. 受験生へのメッセージをお願いします



- 看護学部なのに他学部と関わりがあるのはほかの大学と比べてもかなりいいポイントです! (2年)
- 千葉大学看護学部は学生と教員が協力して乗り越えようというエネルギーがあります。ぜひ入学してください! (2年)
- 自分の興味のある分野の勉強ができ、友達と一緒に試験勉強や実習を乗り越えていくことができるので、とても充実して楽しい日々が送れると思います。 (3年)
- ここに入ってよかったのは、お互いに助け合って高め合える友達に出会えたことだと思います。楽しい大学生活が待っていると思うので悔いなく頑張ってください。 (4年)
- ここは学ぶ環境が整っています。ぜひ受験を乗り越えてください! (1年)

とある学生の1日のスケジュール

1年生	3年生	4年生
6:00 起床	6:00 起床	7:30 起床
6:30 大学へ出発 実家から通っているため学校まで1時間半くらいかかります	7:00 大学へ出発	8:30 大学へ出発
8:00 大学着	7:45 実習施設に到着 病棟実習	8:50 卒業研究ゼミ 同じ研究室の学生と教員でディスカッション
8:50 I 限開始 IV 限は西千葉キャンパスで受講するため、学食で昼食後、西千葉へ移動します	12:00 大学へ戻ってランチ	12:00 ランチ お弁当、学食など
16:00 IV 限終了 また亥鼻キャンパスに戻って18時半頃までテニスコートで部活動	13:00 実習の記録、ミーティング	13:00 図書館で文献収集 午前中のゼミで課題となったことについて調べます
20:00 帰宅 夕食後、講義で出されている課題やレポートに取り組みます	16:00 図書館で調べもの 18時過ぎまで。翌日の実習計画を立てます	18:00 20時までサークル活動
23:00 就寝	19:00 帰宅、自炊で夕食 22:00 就寝	23:00 帰宅、読書、自由時間 就寝

卒業生からのメッセージ

from Graduates



内海 加奈子さん
千葉県こども病院 小児看護専門看護師

私は卒業後、小児専門病院の内科外科の混合病棟で4年間勤務しました。その中で千葉大学看護学部先輩でもある小児看護専門看護師の活動を見て、看護学部で学んだ「対象の持てる力を引き出し、健康な生活を営めるよう子どもや家族の力が最大限に発揮される」関わりの大切さを実感し、「私も子どもや家族のためにより質の高い看護を追究したい。」と大学院進学を決めました。

大学院修了後、大学教員を4年間経験し、2015年に小児看護専門看護師の認定を受け、現在は小児専門病院にてHCU病棟での実践や院内教育研修の企画などの活動をしています。現在も、看護に悩むことも多くあります。しかし、看護学部で出会った国内外、様々な場で活躍する先生方や仲間とつながり、悩みを共有し、解決の糸口を見出すことができることは何よりの私の宝物です。

渡邊 美和さん

文部科学省高等教育局医学教育課看護教育専門官

私は千葉大学看護学部を卒業してから、千葉大学医学部附属病院に就職し、看護師として主に外科系病棟で勤務しました。その後大学院を経て、大学教員として十数年勤務し、現在は文部科学省高等教育局医学教育課で看護教育専門官として働いています。現在の仕事内容は、看護系大学の設置支援、大学での看護学教育の質向上に向けた取り組みなど、行政の立場で日本の看護の発展に貢献しています。千葉大学看護学部で学んだことは、臨床、教育、研究、行政と、看護のどんな職場に行っても自信をもって働くことができる力となっています。また、たくさんのパワフルな同窓生が国内外、様々な場で活躍していて、一人じゃない、みんなで頑張っているんだ、という感覚があります！

これからも、千葉大学で看護を学ぶ後輩がたくさんできることを期待しています。



依田 智未さん

千葉大学大学院看護学研究科看護学専攻 博士後期課程3年

千葉大学看護学部で過ごした4年間は、今も心の中でやさしい光を放ちながら、大学院生としての私を支えてくれています。

「もう一度、学びたい。」こう思ったのは、集中治療室で勤務する中で、最大限の治療を継続しても効果がみられず、亡くなってしまう患者さんやそのご家族さんへの看護に限界を感じていた看護師5年目の秋でした。慣れ親しんだ環境で、専門性の高い先生方から薫陶を受けながら、より質の高い看護を追究できると思い、母校である千葉大学へ進学しました。

大学院生として研究に邁進する日々は、とても充実しています。同時に、自分の無知を痛感し、辛い気持ちになることもあります。そんな時に思い出すのは、学部時代に試験や実習を共に乗り越えた仲間や、未熟ながらも看護について語り合った仲間との時間です。同じ志を持つ仲間と切磋琢磨できること、そして、卒業後も付き合える・付き合いたいと思える仲間と出会えることも千葉大学看護学部の魅力だと感じています。



教員からのメッセージ

from Teachers



高度実践看護学講座
教授 富岡 晶子先生

私たちが暮らす社会は日々変化し、人々の価値は多様化しています。一人ひとりがその人らしく、より健康的に生活していくことを支えるためにはどのようなこと

が必要でしょうか。その答えは一つではありません。その人を深く理解し、尊重し、ケアを創造していくことが必要です。千葉大学看護学部では、そのような看護を探求することができます。

私は小児看護学を専門にしています。子どもは日々成長し、やがて大人になっていきます。ダイナミックに変化する過程にある子どもとの関わりでは、子どもの力としなやかさに勇気づけられたり、さまざまな困難を抱えた子どものケアに悩んだりすることも多くあります。

千葉大学看護学部は、私が学生として学んでいたときも、臨床で看護師として働いていたときも、そして教員として働いている現在も、看護について語り、支え合える仲間と共に、新しいことに挑戦することができる環境です。このような環境に身を置くことは必ず自分の成長につながるはずで、自分自身の可能性を広げ、より良い看護と一緒に探求していきましょう。



健康増進看護学講座
教授 大内 基司先生

人はそれぞれ違う考えを持ち、患っている病気が異なります。職域として考えると、看護職は対“ヒト”となる患者さんへの対応だけ

でなく、抽象的には医療そのもの、医療チーム・医療人を支えていると感じます。また、患者さんがどのように暮らしていくかを想像する力は、看護学を学んだ方々が非常に長けており、特徴の一つだと思います。最近では、チーム医療というワードを耳にします。業務内容、場面やタイミングごとで、そのリーダーを担う方は変わります。チームの一員として、また時にリーダーとして活躍できる医療人を目指してください。

大学生になった後、様々な選択をしていくことになります。その面からも、主体的に学ぶことが重要であり、真摯にその姿勢を取るのには意義深いことだと思います。本学看護学部は50年近い歴史を有しています。卒業生の方々と同様に、看護学における国内外のフロントランナーとして活躍するのを楽しみにし、その第一歩となるのをお待ちしております。学生の皆様が自分のやりたいことをやれるよう、ぜひ本学で底力をつけてください。



地域創成看護学講座
准教授 飯田 貴映子先生

世界がより近くなり、国際化が加速するなか、ケアの担い手と受け手ともに多様化が進んでいます。あらゆる看護の場においても多様な文化的背景をもつ人々へ

の感受性を高め、理解を深めることが求められています。

私は現在、高齢者の緩和・エンドオブライフケアの質向上や、ケア人材への教育に関する研究に取り組んでいます。留学や教員生活を通して出会った国籍や背景も異なる仲間と、人々が最期の時まで人生の質を保つことができるよう、ローカルそしてグローバルに寄与できる看護のエビデンスを蓄積するという目標を共有しながら研究に取り組むことにやりがいを感じています。

千葉大学看護学部には、グローバルに活躍する看護人材の育成を目指し、語学はもちろん世界の動向をふまえた未来志向の看護を学ぶことのできる環境があります。地球のどこであろうと、誰と働いていようと、看護職としてのぶれないプライドと専門性をもち活躍すべく、千葉大学で学んだ多くの仲間が世界に羽ばたいていくことを楽しみにしています。



高度実践看護学講座
助教 佐伯 昌俊先生

この数年で世界が急速に変化した中で、看護の役割と重要性がより一層認識されました。看護は病院だけでなく地域に暮らす様々な人々に提供されてい

ます。千葉大学看護学部には様々な領域における専門家が所属しており、看護学を学び創造するための環境が整っています。

私自身は5年間の臨床経験を経て大学院に進学した後、2021年4月に千葉大学の助教に着任しました。現在は、大学院生を対象とした特定看護学プログラムを担当しながら、学部生の演習や実習、卒業研究等に携わっています。研究では、看護職の役割をいかに拡大していくか、そして看護職や医師などの医療従事者間のタスク・シフト/シェアをどのように推進していくかを考えています。

世界の変化に適応し、看護の分野でリーダーシップを発揮するためには、継続的な学びと柔軟性が求められます。千葉大学看護学部は、学生一人ひとりの成長を重視し、看護の分野でのリーダーシップを発揮できる人材の育成に取り組んでいます。ぜひ、私たちと共に看護学を創造していきましょう。

卒業後の進路 After Graduation

千葉大学看護学部では、卒業時に学生全員が国家試験に合格することを目指して取り組んでいます。卒業後は、看護師として病院に勤める人が約70%、保健師として保健所・市町村などに勤める人が約8%、残りの約22%の人は助産師として産院・病院へ就職、あるいは大学院へ進学しています。



取得できる学位・資格・国家試験受験状況

卒業に必要な所定の124単位を修得した者に対して下記の学位と資格が授与されます。

学位 学士(看護学)

国家試験受験資格 看護師・保健師・助産師※

看護師と保健師の受験資格を同時に取得可能

2011年に「保健師助産師看護師学校養成所指定規則」の一部が改正されたことにより、看護師の国家試験受験資格と同時に、保健師や助産師の国家試験受験資格を取得できる教育機関が激減しました。千葉大学看護学部では、看護師、保健師、助産師※の教育を4年間で統合して行う統合カリキュラムを実施しており、卒業時に複数の国家試験の受験資格を得ることが可能です。

※助産師の国家試験受験資格を得るには助産関連科目を履修する必要がありますが、一部の助産関連科目の履修には人数制限ならびに履修条件があるため、全員が助産師国家試験の受験資格を得ることはできません。

国家試験受験状況 過去2年の実績



保健師	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率(%)	
			本学	全国
令和4年度	78	77	98.7	96.8
令和3年度	82	76	92.7	93.0

助産師	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率(%)	
			本学	全国
令和4年度	6	6	100	95.9
令和3年度	6	6	100	99.7

看護師	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率(%)	
			本学	全国
令和4年度	78	77	98.7	95.5
令和3年度	82	82	100	96.5

主な就職先・進学先

主な就職先・進学先

■看護師

- 千葉大学医学部附属病院
- 昭和大学病院
- がん研有明病院
- 都立松沢病院
- 虎の門病院
- 東京さくら病院
- 東京大学医学部附属病院
- 長野市民病院
- 国立がん研究センター中央病院
- 静岡県立総合病院
- 国立成育医療研究センター
- さいたま赤十字病院
- 千葉メディカルセンター
- 東京医科歯科大学病院
- 習志野病院
- 東京歯科大学市川総合病院
- 千葉県こども病院

■助産師

- 千葉大学医学部附属病院
- 千葉メディカルセンター
- 東京大学医学部附属病院
- 東京かつしか赤十字母子医療センター

■保健師

- 千葉県
- 東京都新宿区
- 千葉市
- 東京都中央区
- 浜松市

■主な進学先

- 千葉大学大学院看護学研究科
- 札幌医科大学専攻科助産学専攻
- 東京都立大学助産学専攻科

看護学部卒業生の進路状況

	就職者					進学者					その他	合計	
	看護師	保健師	助産師	その他	計	千葉大学大学院	他大学	助産学校	別科専攻科	研究生			計
令和4年度	55	7	6	0	68	4	1	1	4	0	10	2	80
令和3年度	61	7	6	1	75	4	0	0	2	0	6	1	82

千葉大学医学部附属病院について

千葉大学医学部附属病院では、たくさんの卒業生が看護師・助産師として活躍しています。また、在学中は同院での臨地実習を通して、心のこもった看護と先進医療を支える看護技術を学びます。



ICU看護師
榎原 握史さん

私は大学卒業後、ICU病棟で勤務し今年で4年目になります。今年度から大学院修学短時間勤務制度を活用しながら大学院に通っています。

私は、もともと救急領域の看護に興味があり、ICUを希望しました。1年目はICUという特殊な環境や、日々の忙しさのなかで業務をこなすことに精一杯になっていました。しかし、自分の仕事に余裕が出始めたころ、延命治療の末亡くなる患者さんを目の当たりにし、その人らしい最期って何だろうと考えるようになりました。そして、患者さんと関わるなかで生まれた疑問を解決したいと考え、大学院への進学を決意しました。

大学院への進学や自身の看護観の背景にあるのは、頭を悩ませながら考えた基礎看護の授業や大学生活で得た仲間とのつながりでした。皆様にとっても、これからはじまる大学生活が実りあるものになることを祈っています。



外科系病棟
副看護師長
布施 香さん

私は、新卒で附属病院に就職して小児病棟、NICU/GCU、新型コロナ専用病棟を経験し、現在は外科系の病棟で副看護師長として勤務しています。

子どもが2人おり、育児部分休業や深夜勤務の免除等の制度を利用して勤務時間の調整を行い、子育てをしながら仕事を続けてきました。経験を積む中で今後のキャリアプランについて悩んだとき、様々な経歴を持った先輩方の助言が自分の道の参考となりました。私は、近い先輩や上司の姿を見て、管理者の立場から看護を考えたいと思いました。

いろいろな病棟を経験する中でも、新型コロナ専用病棟での経験は貴重でした。混乱や制限がある中でも患者さんに寄り添い、患者さんの持つ力を引き出す看護の大切さを実感し、どの分野でも基本は変わらないと確信しました。皆さんと一緒に看護ができる未来を期待しています。

大学院看護学研究科 Graduate School of Nursing

看護学研究科は、看護学の学術的基盤の充実・発展に寄与できる教育・研究者、研究能力を備えた看護実践者の育成を目指します。



教育課程・特色ある入試と将来像

教育課程

看護研究科 教育課程	取得できる学位
博士前期課程 看護学専攻(2年間) 看護学コース 看護実践学コース 看護管理学プログラム 高度実践看護学プログラム 2021年度新設 特定看護学プログラム	修士(看護学)
博士後期課程 看護学専攻(3年間)	博士(看護学)

特色ある入試と将来像

- ◆看護系大学卒業予定者(ストレート進学者)対象の入試があります
- ◆ストレート進学者の意義や期待
 - ・変容する保健社会の状況に応じて、自ら看護学を生かす開拓・革新力が求められています
 - ・大学院での学びにより研究力を強化し、社会で活躍するキャリアパスが拡がります
 - ・大学院修了後の活躍の場は、医療保健福祉機関に留まらず、研究機関、行政機関、起業等と多様です
- ◆大学院に関する動画やQ&Aはホームページをご覧ください。
<https://www.n.chiba-u.jp/outline/movie.html>

修了後の進路について

大学院修了後の進路には、教育・研究者や専門看護師など、多様な選択肢があります。具体的な修了後の進路は、以下の通りです。

進路状況 (修了時)	博士前期課程修了生											博士後期課程修了生									
	就職者						進学者					その他	合計	教員			看護師	保健師	助産師	その他	合計
	保健師	助産師	看護師	教員	その他	計	大学院	他大学	研究生	計	国立			公立	私立	計					
令和4年度	1	1	11	2	3	18	6	0	0	6	0	24	5	3	4	0	0	0	1	13	
令和3年度	1	1	9	2	2	15	4	0	0	4	5	24	3	0	3	3	0	0	1	10	
令和2年度	1	0	6	0	0	7	8	0	0	8	5	20	2	2	5	1	0	0	0	10	

千葉大学大学院
看護学研究科

5つの特色

- Ground Scale 国内最大規模**
 看護学の充実・発展に貢献する国内最大規模の看護学研究科です。
- Undergraduate and Postgraduate 学部との連携**
 看護学部と大学院看護学研究科が連動し教育の質を高めています。
- Nurse Scientist ナースサイエンティストの育成**
 学部教育でも重視する研究力をさらに強化します。
- Expert Training 卓越した看護実践者の育成**
 確かな研究力と実践力を有する看護管理者、専門看護師、特定看護師を育成します。
- Large Scale Projects 大型プロジェクト**
 グローバルかつ革新的な数々の大型プロジェクト獲得により、教育研究環境が充実しています。

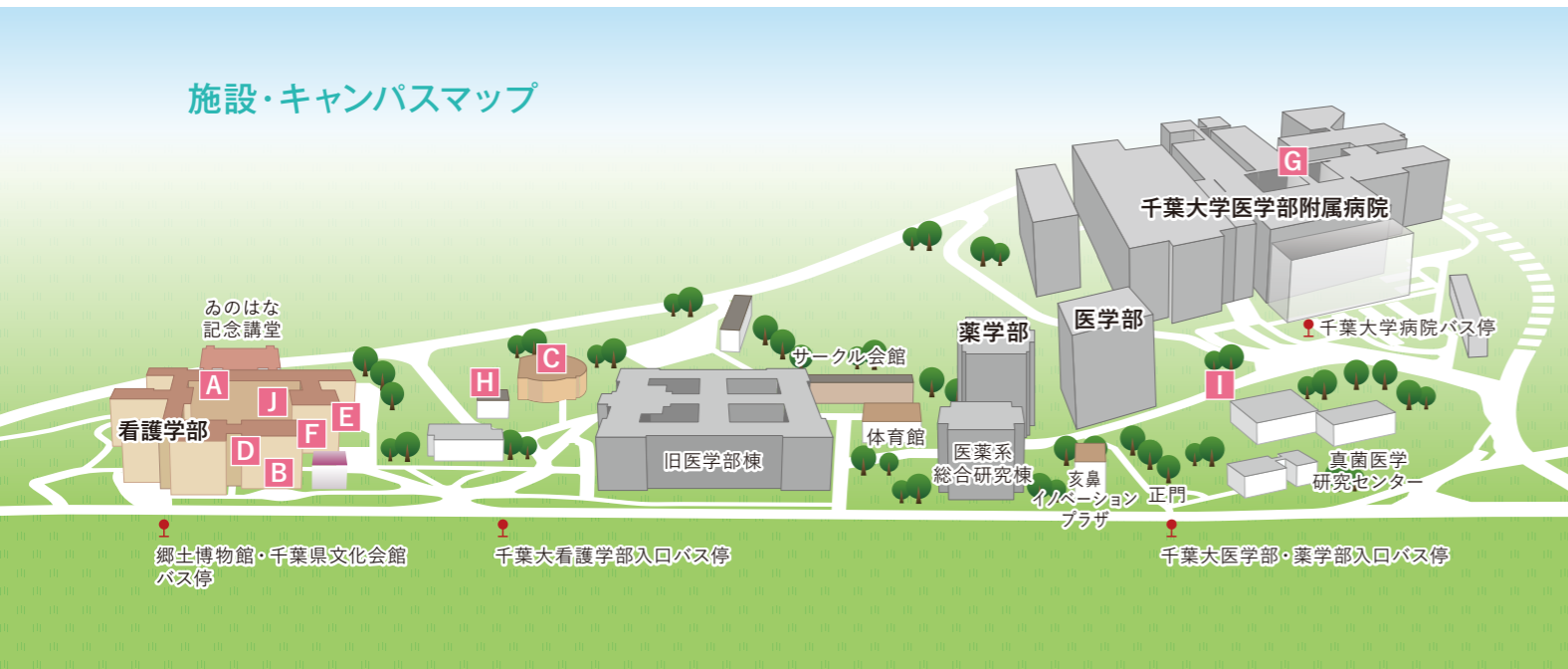


博士前期課程では、全員が共通基盤科目を受講し、研究者として必要な知識・態度を学びます。

キャンパスライフ Campus Life

亥鼻キャンパスには、看護学部をはじめ、医学部、薬学部の3つの学部があります。充実した施設や設備はもちろん、四季折々の花が咲く自然豊かなキャンパスに身を置くことで、心身ともに健康な学生生活を送ることができます。

施設・キャンパスマップ



A 看護・医薬系総合教育研究棟

北棟、中棟、南棟の3つの建物からなり、講義室や研究室があります。各フロアにリフレッシュルームが設置されています。



B 看護学部管理棟

1階には事務室があり、2階から6階には、会議室、実習室や研究室があります。2014年に改修を行い、さまざまな設備を導入しました。



C 附属図書館亥鼻分館

「ライフサイエンス」に関する専門書が充実した3階建ての図書館。資料閲覧のほか、IT室やレポート課題などの自習スペースとしても利用できます。



D 実習室

看護学部管理棟の3階から5階には、3つの実習室が設置されています。ここでは専門基礎科目の実験・実習や看護技術の演習を行います。



E INOHANA COOP SHOP(大学生協)

亥鼻地区福利厚生施設棟2階には、文具からお菓子まで揃うINOHANA COOP SHOP(大学生協)があります。書籍や雑誌のコーナーもあります。



F いのはな学生食堂

亥鼻地区福利厚生施設棟1階には学生食堂があります。日替わりランチを中心にお手頃な値段で提供しています。



G 医学部附属病院

にし棟、ひがし棟、みなみ棟、中央診療棟、教育研修棟、外来診療棟があります。病院実習で頻りに通う病院です。



H ゐのはな同窓会館

100名収容の多目的ホールを備える同窓会館です。医学部創立135周年の記念事業として建てられました。もちろん、看護学部の学生も利用できます。



I 医学部附属病院への連絡通路

キャンパスと附属病院を結ぶ連絡通路は、患者さんや一般の人々の散歩道にもなっています。春には満開の桜のアーチが新入生を迎えます。



J 看芸ガーデン

中庭に、看護学部と園芸学部の学生・教員のコラボレーションによるユニークなガーデンが誕生。癒しと健康メッセージを発信しています。

亥鼻地区サークル一覧表

※西千葉地区のサークルにも参加可能です。

体育系サークル(20団体)

- 医学部硬式野球部
- 医学部看護学部薬学部硬式庭球部
- 医学部サッカー部
- 亥鼻男子バスケットボール部
- 亥鼻卓球部
- 千葉大学医薬看護学剣道部
- 千葉大学医看軟式庭球部
- 医学部スキー部
- 医学部水泳部
- 亥鼻陸上競技部
- 千葉大学医学部弓道部
- 千葉大学医薬看護男子バレーボール部
- 医薬看護女子バレーボール部
- 千葉大学医学部ラグビー部
- 千葉大学亥鼻バドミントン部
- 千葉大学亥鼻空手道部
- 医薬看護女子バスケットボール部
- 亥鼻ダンスサークル(IDC)
- 亥鼻フットサル部
- 亥鼻マッスルサークル

文科系サークル(6団体)

- 千葉大学東洋医学研究会
- 世界の医療を考える会
- 亥鼻手話の会
- ちばぬいぐるみ病院
- 千葉大学C-TAT
- 亥鼻祭実行委員サークル

音楽系サークル(4団体)

- 千葉大学ゐのはな音楽部
- 亥鼻バンドサークル
- 亥鼻ぴあの倶楽部
- 亥鼻ジャズ研究会

看護学部公認団体(1団体)

- チアリーディングサークル舞部(ぶぶ)



住まいの支援

学生寮

千葉大学には各地区に学生寮があります。西千葉地区には、薫風寮(男子:定員100名、女子:定員70名/家賃33,000円+公共料金)があります。亥鼻地区には、さつき寮(女子:定員43名/家賃4,700~9,800円+公共料金)、雄翔寮(男子:定員60名/家賃4,300円+公共料金)があります。

入寮を希望する方は、千葉大学ホームページに公表される募集要項により申請します。入寮者は、家計支持者の収入基準、住居地基準、その他特別な事情等の基準に基づいて選考し決定します。詳しい情報は、「千葉大学ホームページ(学生寮)」をご参照ください。

学生生活の支援

学生相談

千葉大学看護学部には、学生が大学生活を送るにあたって生じる様々な悩みや問題に対して、教員や専門家によるきめ細やかな支援体制があります。生活上の悩みが生じた時には、各学年のクラス顧問教員に相談したり亥鼻キャンパス内の学生相談室を利用したりできます。また、必要に応じて、西千葉キャンパスの総合安全衛生管理機構に常駐する精神科医やカウンセラーから専門的な支援を受けることも可能です。これらの相談に伴う学生の個人情報やプライバシーは厳重に保護されますので、安心して活用できます。詳しい情報は、「千葉大学ホームページ(学生相談)」をご参照ください。



経済的支援

日本学生支援機構

日本学生支援機構の奨学金は、日本学生支援機構が、経済的理由で修学が困難な優れた学生が安心して学べるよう「貸与」または「給付」する制度です。

※最新情報は千葉大学奨学金ホームページで確認してください。

奨学金の種類	課程	貸与月額
第一種奨学金 (無利子貸与)	学部	自宅通学者 2万円、3万円、4万5千円から選択
		自宅外通学者 2万円、3万円、4万円、5万1千円から選択
第二種奨学金 (有利子貸与)	学部	2万円~12万円の間で1万円刻みで選択
給付型奨学金	学部	自宅通学者: 第I区分 29,200円
		第II区分 19,500円
		第III区分 9,800円
		自宅外通学者: 第I区分 66,700円
		第II区分 44,500円
		第III区分 22,300円 ※区分は家計所得等により決定

民間団体等育英会

日本学生支援機構奨学金のほかに、地方公共団体や民間育英団体が実施している奨学金制度により、人物・学業ともに優れ、かつ、経済的理由のため就学困難な場合は奨学金を申請することができます。

各種奨学金に関わる詳しい情報は、千葉大学ホームページ(奨学金制度)をご参照ください。



千葉大学ホームページ(奨学金制度)

<https://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/payment/>

●担当:学務部学生支援課生活支援係 gakushi-shougaku@chiba-u.jp

学費免除

日本学生支援機構の「給付」奨学生となった方は、併せて千葉大学入学科、授業料が減免されます。制度の概要や支援の対象者等、授業料免除に関わる詳しい情報は、「文部科学省の高等教育の修学支援新制度ホームページ」及び「千葉大学ホームページ(授業料免除制度)」をご参照ください。



文部科学省ホームページ

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



千葉大学ホームページ(入学科・授業料免除制度)

<https://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/payment/exemption.html>

●担当:学務部学生支援課生活支援係 dde2178@office.chiba-u.jp

入試案内 Entrance Examinations

千葉大学看護学部は、多様な人々との連携・協働の中で、看護実践の根拠や看護専門職としての役割を明確に示しながら社会の要請に積極的に応え、人類の健康・福祉に主体的に貢献できるナース・サイエンティストの育成を目指しています。看護学部は次のような資質を有する学生の入学を求めています。

アドミッション・ポリシー〈入学者受入れ方針〉



確かな学力

看護学とその関連知識・技術の修学に必要な基礎学力を持つ人



豊かな感性・主体性

現代社会を生きていく人間として欠くことのできない国際的、倫理的、知的な素養を備え、様々な人々と協力し、主体的に行動できる人



高い志

幅広い問題意識を持ち、人々の健康を支えるという側面から、看護の実践や研究に取り組みたいという意欲を持つ人

入学までに身につけて欲しいこと



人間や世界への関心

看護学は人々の命と健康を支える学問です。世界で起こっている様々な出来事と健康との関連を考え、人間に対して常日頃から関心を持ち、様々な考え方に触れてください。



自ら調べ解決する習慣

看護専門職として生涯にわたり学習を継続することが大切です。疑問を持ったことに対して、自ら調べ、それを解決する習慣を身につけてください。



自然科学の基礎知識

生命現象を理解するために必要となる自然科学(化学、生物、物理)の基礎知識を備えてきてください。



コミュニケーション能力と語学力

看護は多様な人々と連携・協働する活動です。他者とのコミュニケーション能力と語学力(国語、外国語)を高めてきてください。



令和6年度入学者選抜のご案内

多様な
選抜方法

千葉大学看護学部では、一般選抜、社会人選抜において外国語検定試験の成績を利用しています。利用できる外国語検定試験はTOEFL iBT, IELTS, 実用英語技能検定(英検), GTECなどです。詳細については募集要項・公式サイトで確認してください。

一般選抜(前期日程)

試験日程	令和6年2月25日(日)~26日(月)	募集人員	49名
------	---------------------	------	-----

選抜の趣旨

看護学の修得に必要な学力、将来看護の実践・研究・教育の場で活躍するために必要な資質と適性を評価します。大学入学共通テストでは、学力を幅広く評価します。個別学力検査では、自然科学と語学の学力を評価します。面接では、看護学への関心、学習意欲、自分の考えや意見を的確に述べることができる表現力、柔軟な思考力、コミュニケーション能力などを評価します。

選抜方法

- 以下の①から③により総合的に評価します。
- ①大学入学共通テスト〔国語、社会(地理歴史、公民から1科目)、数学(数IA、数IB)、理科(物理、化学、生物から2科目)、外国語〕の成績
 - ②個別学力検査〔理科(物基・物、化基・化、生基・生から2科目)、外国語(コミュニケーション英語I・II・III)、面接〕の成績
 - ③調査書の内容

学校推薦型選抜

試験日程	令和5年11月18日(土)	募集人員	24名
------	---------------	------	-----

選抜の趣旨

千葉大学看護学部で学びたいという意欲、将来看護の実践・研究・教育の場で活躍するために必要な資質と適性を評価します。小論文では、課題の内容とその出題意図を読み取る読解力、論理的思考力、創造力、表現力、論文を構成する力などを評価します。面接では、本学で看護学を学ぶ目的、看護学への志向性、自分の考えや意見を的確に述べる表現力、柔軟な思考力、コミュニケーション能力などを評価します。また、学力を幅広く評価するため、大学入学共通テストの成績を利用します。

選抜方法

高校での学業成績が優秀で、学校長から推薦のあった者に対して、調査書、推薦書、小論文、面接により総合的に評価し合格内定者を決定します。また、大学入学共通テストで指定する教科・科目の成績(国語、外国語は100点満点に換算、地理歴史・公民、理科、数学は50点満点に換算)の総得点が概ね65%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

社会人選抜

試験日程	令和5年11月18日(土)	募集人員	7名
------	---------------	------	----

選抜の趣旨

看護学への学習意欲、将来看護専門職として社会に貢献したいという意思、看護の実践・研究・教育に貢献しうる資質、適性を評価します。出願調書では、経歴についての自己評価、志望動機、大学で学びたいこと、卒業後の希望・進路について評価します。小論文では、課題の内容とその出題意図を読み取る読解力、論理的思考力、創造力、表現力などを評価します。面接では、コミュニケーション能力、看護学の修得に向けた自己の資質を自己評価できる能力、入学の目的と入学後の学習計画や進路設計が明確であるか、卒業後に看護学への貢献が期待できるかなどを評価します。

選抜方法

大学入学資格を有し、令和6年4月1日現在において満25歳以上の者で出願時に社会人として4年以上の職業経験を有する者に対して、大学入学共通テストを免除し、小論文、英語^{*}、面接及び出願調書の内容により総合的に評価します。
^{*}英語については、提出された英語スコア証明書の成績を利用します。

令和5年度入試実績

試験区分	募集人員	志願者		受験者		合格者数	入学者数
		人数	倍率	人数	倍率		
一般選抜(前期日程)	49	172	3.5	153	3.1	61	61
学校推薦型選抜	24	81	3.4	81	3.4	21	21
社会人選抜	7	6	0.9	6	0.9	2	2